

- 見回り
- 子育て支援
- 若者が定着するような街になってほしいです。
- 生活相談窓口
- 住み良い場所であること
- 特に思い浮かびません
- リタイヤしてからも住みやすい場所
- 積極的なまちづくり、自動車中心から歩いて暮らせるまちづくりの推進、地域ごとにエリアマネージャー配置してエリアの持続可能な歩いて暮らせるまちづくりを主導する
- 本当に困っている人こそ言えなかったりするので、具体的にこんな困りごとにはここといった情報提供を広報誌などで広く周知してほしい。
- 地域企業、経済の活性化、子育て支援等
- 十数年前にあることで相談したのですが横柄な態度で…それ以来なにも期待していません。
- ほっとかない地域対策
- 現在私が所属している町内会は 活動自体が少ない そのためご近所さんとの付き合いが少ないのでいざという時に助け 合いができないと思う 現在行われている 100 歳体操のような仕組みで 町内会または近隣の町内会で老人 同士が集まって自分たちの問題、地域の問題、市に支援してほしいこととかを自分たち自身で考え、活動できるサークル的なものが作られたら嬉しいと思う
- 高知の良い所をどんどんアピールして県外からの移住者を増やして欲しい。イオンの様なショッピングモールをもっと増やして欲しい。
- 特にありません。
- 資源ゴミ回収等もっと行政が担うべき。高知方式はもう成り立たなくなるかも!
- 各部署同士の連携。窓口センターでの業務内容拡充
- 今のままで良い
- どんな人でも住みやすい街作り。
- うーん、財源確保 教育改革で、移住者を増やす 仕事を作って若者の流出を減らす
- 高知市には、特に何も期待していない。
- 開かれた相談窓口。見回り等、迅速な対応を希望します。部署の名称が変わるとわかりづらい。頻繁に変えないで欲しい。
- もっと高齢になると、運転とかも不安になっていくと思いますが、交通の便が悪く、買い物などどうしたら良いのか。交通費の補助とかバスの増便とか交通手段の利便性とかを考えてほしい。
- 子育てしやすい街作り
- 子供の過ごしやすい環境
- 明石市のような子育て世代へ向けた強い政策があったら住んでみたい人も増えるのでは。子供医療費を小学生まででなくもう少し伸ばしてほしい。
- 地域のコミュニティーを積極的につなぐこと。町内会などにも介入して、近所付き合いの取り持ちをしてほしい。
- はりまや町、帯屋町周辺の公園の整備 老朽化している清潔感のない公園が多いので、もっと子供が安全に遊べるよう整備してもらいたい。中心地のマンション増加に伴って中心地の世帯数も増えるので、帯屋町のアーケード内ももう少し活性化させるよう働きかけて欲しい（新店舗の誘致など）
- もう少しプライベートを優先できる、仕事環境にしてほしいです。教員の旦那さんは、平日帰ってくるのも遅く土日仕事でそれを当たり前と思っただけか、お金がでるわけでもない…どうかこのしくみを変えてください。

- 少子高齢化ばかりに目がいきがちですが、だからこそ『子育て支援』にはもっと力を入れていただきたい。一番、お金がかかる高校⇒大学の支援を拡げてほしい。
- 子育てに重点を置いた政策を実施していただきたい。
- ひとり親などへの補助をもっと手厚くして欲しい。
- 乳幼児医療費の無償化の対象が小学生までなのは高知県では高知市だけだと聞いたことがあるので、もっと中学生や高校生までひろげてほしいです。小学生より中高生の保護者の方が金銭的に苦労しているだろうから。
- 地域住民ゆるやかな組織化、住民の意見の吸い上げ、
- 色々と政策や支援はあるように思いますが、もっとアナウンスが定期的にあるといいと思います。
- 高齢者の住居支援。 単身者の支援。 仕事がない人への支援。 ひとり親家庭への支援。 介護支援。
- 支援するきっかけや学習会などを持つ
- 仕事を頑張っている方に、優しい制度を望みます。
- 具体的にはないが、税金を無駄なく使ってほしい。縦割りで予算が考えられていると思う。同じ場面で、課が違うなどの理由で無駄にお金が使われていると思うので。
- 明るい地域づくり。まずは会報誌などからリアルな情報発信を。
- コロナ接種場所の充実。 会社でワクチンがうてるような仕組み
- 子どもに対しては補助手当などが増えてきているが、子供を作りたいと思う年代への支援も必要かと。
- もう少し住民に配慮した政策を考えてほしい。
- 職員の現場意識と効率性を第一に考えた業務改善提案と実行。コンプライアンスを履き違えず、まずは隗より始めよ、を口だけにしないこと。
- 田舎の強みを伸ばすこと。よさこい以外に全国的に有名なイベントをつくること。
- エレベーター位置の案内図(設置店) トイレ案内図(障害者用、洋式) どのお店にエレベーターがあって安心してトイレに行けるかと言うのは、なかなか分からなく、外出先が増えなく、たまに病院でも洋式トイレがなかったりした事があります。
- 子育て支援の充実
- 商業施設の誘致をもっとすすめてほしい。
- 困っている人が気軽に相談できる場所を 例えば郵便局とか高齢者が行きやすい場所に設置してほしい
- with コロナの時代ですが、託老所とすと、幅広い世代が集う空間。
- 若者が卒業と共に県外へ進学や就職で行ってしまうので、働ける場所を増やし、賃金も納得がいくようなものであれば県外流出を食い止めることができるのではないのでしょうか。
- 高校生まで医療費無料にして頂けたらとても家計が助かります。
- いざというとき、困ったとき、迅速で的確な判断、行動かできてほしい
- 自家用車がなくても、不自由しない生活
- インスタ映えや、美味しい料理のお店が増えること
- 高知市が働きやすい職場づくりのお手本となり、市民にも周知してほしい。親の介護で仕事を辞めざるをえないような事にならないよう、施設や病院の充実。
- りょうまパスポート、健康パスポートは続けてほしい。図書館本の充実と駐車場代の値下げか割引時間延長
- コロナ禍でイベントの開催が減っているので、小規模でもいいから、少しでも多く開催しもっと活気がほしいです。
- 地震対策、若者離れを防ぎ、安心して住みやすい 高知県得する特権増やす
- 地域課題について老若男女が分かりやすく理解し、個人でも取り組める具体例を高知市民全体が知ることのできる機会をつくってもらえることを期待します。
- 子供にお金がかからない事
- 世代関係なくふれあえる場所があればいいなあと思います。昔は近所のおじいちゃんおばあちゃんに色々教えてもらえたから。
- 子供の通学路整備

- はっきりいって、期待してない
- 若い世代の子は高知市の情報など、どうやって知ったらいいのか分からないと思うので、分かりやすく SNS で発信
- 高齢者へのケア
- 1人で暮らしている高齢者のサポートが必要だと思う。資源ごみとプラスチックが重なった地域ですが、ゴミ出しの場所などに戸惑っている高齢者を地域の方がサポートしていました。認知症により、戸惑っていたようです。
- 子供の保育と高齢者施設の融合
- 時給をあげて欲しい。全国平均より、したすぎ。いくら働いても、金銭的に、産めない
- 市民が心にゆとりを持って暮らしていけるよう、頑張ってもらいたいと思います。
- マンションに引っ越ししてきて 10 年になりますが 両隣の人とは挨拶を交わしますが顔は覚えていません。希薄な人間関係です。それを好む人もいるでしょうが 昨今の高知市内のマンション乱立をみると、孤独な老人が増えるように思います。デイサービスを利用する前のコミュニティを地域で作ってほしい
- コミュニティの維持へのサポート、コンパクトシティへの取り組み
- 免許を手放しても移動手段がある社会作り
- 相談しやすい場所であってほしいです
- ・子育て世帯への支援 ・移住者支援 ・相談しやすい環境づくり
- 民生委員などの成り手がいないなど、抱えている問題は多いと思います。民生委員制度に代わるシステム作りを望みます。
- 高知市内に高層マンションの誘致をするのはやめてほしい。マンションは人と人が繋がりにくく冷たい環境を創る。学校では子供が誰にでも挨拶するように練習／教えてほしい(一律「知らない人の言う事は聴かない」と教えるのはいかがなものか)
- 概ね現状の延長線上で良い。あとは小さな創意工夫の積み重ねが重要ではないか。
- どんな世代も住みやすい社会。特になにかに困ったときは円滑にコミュニケーションを取れるように、日頃から様々な情報を提供してほしい。そして、綺麗な街づくり。
- コロナで学校行事も減り、学校の先生、保護者同士、子どもの友だちなど、顔を合わせる機会も減り、お便りもネット上でと、人と人と接触する機会が明らかに減ってきています。これは、明らかに危機的な状況にあると思います。コロナ禍であっても、デジタル化が進んでも、人と人がつながる行事や場所をもっと増やしてほしいです。
- 児童手当や、出産祝い金等の少子化対策
- 何世代か先の子どもまで笑顔にできる社会を望みます。
- 強制ではない、共助の仕組み作り。
- 上に同じく高知県から日本人を大切に。日本人を先ずは守る事を始めて下さい。沢山の人がこれからこれは陰謀論では無かったと気づき出します。その時、この活動をしていたら、素晴らしい県ですねと評価されます。
- 余り期待はしていない。市長や市議員は本当に高知市の将来について真剣に考えているのだろうか、日頃から疑問に思っている。高給を貰っているのは、何故か考えて欲しい。年間どれほどの議員立法が成立しているのだろうか。
- 税金を福祉、医療にまわす。
- 相談窓口の周知（市民会館に相談窓口があることを知らなかった）と早期対応。
- バリアフリー環境
- 地域に密着した相談体制を期待します。
- 地域や近隣住民と仲良くなって共助がしやすい関係づくり
- どの世代にも住みやすい街づくり
- コロナ禍ですっかり子どもたちの行事も縮小、または無くなりました。子どもたちが窮屈な思いをしないよう、大人たちがサポートをしていかななくてはならないと思っています。高知市にはそのサポートの先頭に立っていただきたいです。
- 上記のことを解決すべく呼びかけること。住民の優しい気持ちを育む努力を最大限すること。子どもたちへの手厚い支援。
- 交通機関をもう少し安くなる様に出来れば良い。
- お年寄りや子育て世帯に手厚いケアをしてほしい

- 子育てしやすい街、具体的には地域活動にしっかり予算措置され、地域に根付いた団体による地域活動の活性化を期待する
- 住んでる人にとって便利なものが増えること
- 自然を活かし、農業、漁業など一次産業の活性化。高齢者の知識や知恵を若者に伝える。若者に優遇対策。
- 町内会など、町のリーダーとなる人には、最低限の個人情報伝える事も必要なのでは…
- 子供を安全で安心して育てられる環境作り。
- 防災に関してはパンフレットやTV、ラジオの放送はよく見聞きするがより具体的に備えられるようになる仕組みや援助
- 免許を返納すると買い物も一苦労と言います。ぐるりんバスの復活を望みます。市内中央部を回るより、介護サービス利用者アンケートをとるなどして利用者の多い地域を分析して運航してほしいです。
- 市主体の色々なイベント開催（よさこい祭り、夏季大学、キャンプ誘致、他）市民の声がどれくらい届いているかわかりませんが、人それぞれ好みがあるので税金を使って運営、満足の声があがるのも不満がある場合も、仕方ないかな。と思います。個人的には、特に期待することはありませんが、広報誌のタイトルであるように「明るいまち」になればいいと思います。僕もそうですが、まわりの人も高知が好き。という声が多いです。
- 若者の出会いの場を設定し、行政として積極的に結婚活動を応援支援してほしい。
- 子育て支援。
- 災害時に高齢者等を救助、補助して全員が無事に避難出来る具体的な対策を地域の道路事情や避難場所ごとに提案、指導してほしい。各地域の近隣を巡回するマイクロバスのような交通機関があれば高齢者等の買い物や通院などの助けになる。
- 企業を呼び所得を上げる
- 難易度が高くて良いので待遇の高い仕事をより増やすよう働きかけていくこと。
- 今のままで十分です。毎日国民のために頑張ってくれていると思います。
- 積極的な情報アピール 縦割りではなく横の連携を重視した行政
- ひとり暮らしの高齢者など、孤立する高齢者の把握と高齢者が受けられるサービスの充実
- コロナ対策をしっかりしてほしい。子供に現金給付しても使うのは親だろうから、意味が無い。それと、所得が多い人に給付する意味が分からない
- 高齢者の無料相談電話センターなどあったら助かります。
- 魅力ある街づくり
- 買い物や家のメンテナンスを補助してくれること
- 若い人も住みやすいような魅力的な市にしてもらいたい。←具体案は思い浮かばずすみません。
- 街の活性化
- おいしいものを安く購入できること。グランドゴルフなどの運動が近所のできる。バスとJRの利便性。空港までの利便性。治安がいいこと。大学生など若い方の活用。大学との連携。
- 相談できるところが、たくさんあることをもっと知らせてほしい。
- 全国的な問題なので、地方の自治体が対処してどうにかなる問題ではない。
- お年寄りが暮らしやすい環境。子供が遊べる施設。
- 休みの日、こいこい！みたいな場所が欲しいかな？と。水族館も少し綺麗に改装して、県民家族も県外客も楽しめるような、場所や環境作りに力を入れて欲しい。春休みになるけどはっきり言って、行くところがないのが現状です。雨の時なんかほぼ、皆無です。あるとしても一握りで、そこに人が集中するので、このご時世、なかなか足がむきずらいです。
- 補助金制度で支援する事業等は縮小し、計画的に痛みを伴う改革を行なって欲しい。
- 色々なイベントとかを広報に載せてほしい
- 高知の特産物をアンテナショップで県外で販売するなど。
- 近所同士で関わり合いが普通に出来るような町づくり
- 子育てしやすい街づくり、すなわち住みやすい活気に満ちた街づくり 教育の充実 小学校の整備
- 税金還元

- それぞれの家庭状況の把握
- 公共交通の充実
- 給付金を5万3か月事あれば、年金や生活保護の人はかなり助かる、生活保護の人は、貯金無いし、いろんな値上がりから、足りてないので
- 誰もが住みやすく、子育てしやすい環境を整えること。
- 困っていても、どう声をあげたらいいのか、どこに助けを求めたらいいのかわからない子供がいるならば、その子供や親を保護してほしい。
- 私の親も高齢で二人暮らしなので、定期的に訪問してくれるサービスがあれば助かります。
- 公園増やしてほしい
- 助成金など市民のためになる情報をきちんと教えて欲しい
- おめでとう訪問でサポートなど頼れる場所等の周知 それ以前に、妊娠中からも産後に使える情報を 子育て支援センターが子連れでなくても行ってもよい（妊娠中でもOK）など知らない人が多い
- 住みやすい地域になること
- 若者たちが地域に残る、あるいはUターンできるような町づくりを心がけてほしい。
- 細かな支援
- 爺さんが地域の為に貢献できる場面を提供してもらえないか。例えば、近所の公園の軽微な補修維持、里山遊歩道の補修維持など。
- サービスを知らない人は沢山居ると思う。関わり方がわからない人も。 声の上げ方を知らない人への支援も考えてほしい。
- 相談しやすい環境、弱者を閉め出さない
- 地域の情報も電子化になっていくといいと思います
- 生活しやすいように気軽に支援、相談できる窓口が近くにあれば良いと思います。
- 地域の川を住民で掃除している、草がひどくて水が流れなくなる。こちらから頼まなければ動いていただけないので、市の河川なので定期的に掃除してほしい。
- みんなが住みやすい社会にしてもらいたい。
- 高知にもテーマパークがあればいいのにと思います。
- 誰もが生活しやすい社会づくりのサポート